

公認心理師養成大学教員連絡協議会（公大協）

2023 年度 総会・連携会議 議事録

1. 本年度の総会・連携会議の形態について

2020～2022 年度の公大協の総会と連携会議は、新型コロナウイルス感染防止のために、対面形式ではなくメールマガジンの誌上開催としてきたが、2023 年度は動画で作成し、会員・連携会議構成団体に配信することとした。

2. 報告事項

昨年度の総会（2022 年 8 月）から 2023 年 9 月までの公大協の活動を報告した。

2022 年

8 月 10 日、公大協の現場実習（心理実践実習）実習指導者用手引き、同実習生用手引き、実習指導者講習会プログラム案をウェブサイトにて公開しました

8 月に、厚生労働省令和 4 年度障害者総合福祉推進事業「公認心理師の多様な活躍につながる人材育成の在り方に資する調査」（浜銀総合研究所）に公大協として参加しました。（2023 年 3 月に成果が公表され、公大協と公認心理師の会が主張したエビデンスにもとづく実践の重要性が明記されました。）

8 月 31 日、公認心理師法附則第 5 条への対応（5 年後の見直し）について公認心理師制度推進室のヒアリングに公大協が参加し、意見を述べ、回答文書を提出しました。

<https://psych.or.jp/wp-content/uploads/2022/09/20220724.pdf>

9 月 7 日、「公大協 公認心理師教育コアカリキュラム案（パブリックコメントによる修正版）」を公表しました

9 月 7 日、公大協メールマガジン第 4 巻 1 号を配信しました（会員限定）。

2022 年度の公大協の総会・連携会議の誌上開催をおこないました。

9 月 9 日～11 日、公大協シンポジウム「公認心理師のコアカリキュラムを考える：公認心理師養成大学教員連絡協議会による試案」（日本心理学会との共催）が開催されました。公認心理師制度推進室から公認心理師専門官吉橋実里氏に話題提供いただきました。

9 月 30 日、共催シンポジウム「公認心理師養成校向けの認知行動療法教育システム」（日本認知・行動療法学会と共催）が開催されました。

10 月 24 日、「公大協 公認心理師教育コアカリキュラム案（最終報告）」を公開しました。

https://psych.or.jp/qualification/shinrishi_info/core_curriculum202203

10 月 24 日、2022 年度公大協運営会議が開催されました。

11 月 12 日、共催シンポジウム「公認心理師のおこなう認知行動療法の現状と期待」（日本認知療法・認知行動療法学会 2022 年大会および日本認知・行動療法学会と共催）が開催されました。厚生労働省社会援護局障害保健福祉部精神・障害保健課から田中増郎氏、および公認心理師制度推進室から公認心理師専門官吉橋実里氏が参加されました。

2023 年

2 月 23 日、日本心理研修センター主催シンポジウム「社会から期待され役立つ公認心理師をめざして」に公大協から参加しました。

3 月 1 日、公大協委員会が改選されました

3 月 31 日、2022 年度年報を作成し、ホームページで公表しました。

4 月 11 日、公大協の委員による初の会長選挙がおこなわれました

4 月 24 日、公大協メールマガジン第 4 巻 2 号を配信しました（会員限定）。

5 月 12 日、2023 年度公大協運営会議と日本心理学会資格制度調整委員会が開かれました。新年度の役員・委員会が発足しました。

6 月 9 日、厚生労働省「公認心理師実習演習担当教員及び実習指導者養成講習会事業」の公募に公認心理師の会と共同で応募しました。

6 月 23 日、厚生労働省から「公認心理師法附則第 5 条に基づく対応状況について ―ヒアリング結果に基づく中間整理」が公表されました。

<https://www.mhlw.go.jp/content/12601000/001110995.pdf>

この中で、公大協が主張したカリキュラム等検討会開催やコアカリキュラム策定などを認めていただきました。

8 月 20 日、公認心理師の会年次総会（東京大学）において、共催シンポジウム「公認心理師養成のた

めの実習指導者講習会の開始に向けて」が開催されました（公認心理師の会との共催）。厚生労働省公認心理師制度推進室から公認心理師専門官吉橋実里氏に、国立精神・神経医療研究センター病院から今村扶美先生に話題提供いただきました。

8月25日、公大協の運営会議が開催されました

8月25日、公大協2023年度総会・連携会議が開催されました（録画配信）

9月14日～17日、日本心理学会第87回大会（神戸国際会議場）において、公大協設立5周年記念シンポジウム「質の高い公認心理師を育てる大学院制度をめざして」が開催されました（日本心理学会との共催）。公認心理師制度推進室から公認心理師専門官吉橋実里氏に話題提供いただきました。

2. 今後の活動予定

2023年10月、厚生労働省の公認心理師就労調査（日本心理研修センター）に公大協として協力します。

2023年10月、公認心理師実習演習担当教員及び実習指導者養成講習会（国立精神・神経医療研究センター病院）に公大協が協力します。

2024年3月、2023年度年報を発行し、ホームページで公表予定。

2024年9月、日本心理学会第88回大会において、公大協シンポジウム、運営会議、総会・連携会議開催予定

3. 委員会報告

昨年度の総会（2022年9月）から現在までの各委員会の活動は次のとおりです。

○学部カリキュラム検討委員会

学部カリキュラム検討委員会では、2022年度にコアカリキュラム案の作成を行い、その中でコンピテンシーに基づくカリキュラムとその教育を検討する必要性を認識しました。2023年度は、学部でのコンピテンシー教育の在り方を考えるため、学部教育の中心となっている基礎心理学科目群や卒業論文でどのようなコンピテンシーが身につくのかを整理したいと考えています。そのため、学部教育を担当している先生方（特に、基礎心理の先生方）を対象に、公認心理師の実践のための知識を学部の段階でどのように教育されているのか、またどのようにすべきか、ご意見をいただくべく実態調査の実施を検討中です。

○大学院カリキュラム検討委員会

大学院カリキュラム検討委員会では、コアカリキュラム案の作成と提言を行った後、特に「科学者-実践家モデル」の理念を実装させるための具体的な方略について幅広く検討を行っています。また、公認心理師と臨床心理士のダブルライセンスについて、修士課程院生に関する実態調査を実施し、2023年度の日本心理学会のシンポジウムで話題提供を行いました。

○現場実習検討委員会

現場実習検討委員会では、2023年度に以下の活動を行っています。

- ・実習演習担当教員養成講習会及び実習指導者養成講習会への委員選出
- ・実習ガイドライン（案）の作成
- ・日本心理学会シンポジウムへの登壇

今年度は、「実習演習担当教員養成講習会及び実習指導者養成講習会」が開催されます。公認心理師法が施行されてから初めての法定講習です。公認心理師制度をより良いものとなるよう引き続き活動を行なって参ります。心理演習ならびに心理実習・心理実践実習に関するご意見等がございましたら、お気軽に当委員会へご意見をお寄せください。

○国家試験検討委員会

国家試験検討委員会では、公認心理師試験の内容や制度について現行の問題点を検討し、どのようにあるべきかを提言する活動を行っています。

2023年度は、以下の活動に取り組んでいます。

- (1) 第6回公認心理師試験の問題の検討
- (2) 過去数年の公認心理師試験問題の調査

公認心理師試験に関するご意見・要望等がございましたら、当委員会までご意見をお寄せください。

○編集委員会

編集委員会では、年報の編集および冊子の送付先の検討を行いました。今後も、年報の編集および冊子の送付先の検討を進めます。

○広報委員会

広報委員会では、メールマガジンの内容の充実、およびホームページの更新を行っています。

4. 加盟団体へのお願い

会報のメールマガジンでは、今後、組織会員の各大学における公認心理師養成の取り組みや、加盟団体の各学会における公認心理師についての取り組みについて、紹介していきたいので、記事執筆へのご協力をお願いしたい。